

シルバー きたもと

第 45 号
 平成 30 年 1 月発行
 公益社団法人
 北本市シルバー人材センター

〒364-0013
 埼玉県北本市中丸 10-55
 電話 048-592-4300
 FAX 048-593-2759
<http://www.sjc.ne.jp/kitamoto/>



平成 29 年度西口大通りボランティア清掃

撮影者 滝瀬 喜一

もくじ



理事長・市長 年頭のあいさつ	2
お客様の声	3
事故0をめざして	4
交通安全講習会	4
賛助会員の紹介	5
ポイント制度	5
シルバーまつり パネル展示	6
親睦会行事 シルバー農園	7
平成 29 年度事業実績	7
健康増進センター行事予定	8
シルバーギャラリー	8



新年のご挨拶

平成 30 年



北本市長 現王園 孝昭

理事長 関口 明

新年明けましておめでとうございます。北本市シルバー人材センターの会員の皆様並びに関係者の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

日頃より市政に対しまして、格別の御理解、御協力を賜り、深く感謝と敬意を表します。

さて、我が国の高齢化は予想の域を超えて進み、本市でも 4 人に 1 人が高齢者となられている状況にございます。将来にわたり地域の活力を維持するためには、高齢者の方々が元気に御活躍頂く社会を構築することが重要であり、豊かな知識や経験を持つ高齢者の就労機会を提供するための拠点として、貴センターの担う役割は一層重要なものとなっております。

あけましておめでとうございます。会員の皆様、ご家族並びに関係者の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、センターの活動は、高齢者が就業を通して、健康で働きたい、生きがいのある生活の実現、また、地域社会との交流、連携を図るなど、公共的・公益的な性格を持っています。高齢化が急速に進む中、センターの機能強化として、高齢者の就業ニーズの変化・多様化に対応し、請負や派遣事業による就業機会・職域開拓の促進、介護分野等における職域拡大が求められています。

センターでは、一昨年より市から委託を受け「アクティブシニアの社会参加支援事業」に取り組み、元気で働く意欲のある高齢者の能力や経験を活かし、就労や

こうした中で、雇用促進のための取り組みに加え、市では一昨年の 10 月より、高齢期の就労・社会参加に向けた意識改革を目的といたしまして、「アクティブシニアの社会参加支援事業」を貴センターに委託しております。本事業の実施により、高齢者の方々が様々な分野で活躍するためのきっかけづくり等が図られているところです。今後も様々な取り組みを通して、貴センターの会員の増加が図られ、地域を支える人材が確保されるよう、市といたしましても支援してまいります。

年頭にあたり、貴センターの益々の御発展と、会員の皆様、関係者の皆様の御健勝と御多幸を心より御祈念申し上げます、新年のごあいさついたします。

地域社会への参加を後押しするため、各種講座等を開催してきました。また、本年は介護予防、生活支援総合事業（訪問型サービス A）に参入し、介護分野への職域拡大に取り組んでまいります。この事業は、要支援が必要な認定を受けた 65 歳以上の高齢者の生活を支援するものであり、事業への参入は、センターで実施している家事援助サービスのノウハウを大いに生かすことができ、元気な高齢者が高齢者を支えるだけでなく、高齢者自身の介護予防にもなります。

結びになりますが当センターの限らない発展と、会員皆様のご活躍、ご健勝、ご多幸を御祈り申し上げます、新年のごあいさついたします。

お客様の声

株式会社ノヴァ

代表取締役 仏手 一木



新年明けましておめでとうございます。

弊社は昭和 60 年、天然酵母と国産小麦の全粒粉を使ったパン屋として誕生し、現在は創業の地である埼玉県北本市において、主に有機ドライフルーツ、有機ナッツなどの輸入販売を行っています。その海外から輸入した有機食品の再選別・袋詰めは主婦を中心とした熟練スタッフにお願いしています。

「スタッフが仕事をしやすい環境」を第一に考えた職場は、床暖房を完備し、内部はすべてバリアフリーです。このような職場環境が評価され、昨年埼玉県シニア活躍推進宣言企業として認定をいただきました。

シルバー人材センターの方には、選別や袋詰め、清掃などをお手伝いいただいております。これからもスタッフ全員で働きやすく居心地が良い環境作りを行いますので、シルバー人材センターの皆様にもさらなるご活躍を期待しております。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。



会員がドライフルーツの選別を行っています

コマツ埼玉株式会社

業務部長 渡邊

博文



新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

弊社は建設機械メーカー「コマツ」の埼玉県における総販売代理店として、コマツ商品の「品質の良さ」、地域に密着した「ダントツのサービス力」を基にお客様目線に立ち、あらゆるニーズにお答え出来るよう活動しております。そして、全社員が資格取得等レベルアップを図っており、人のチカラを推進力に、地域の皆様に愛され、信頼される企業を目指しております。

私どもでは、会員の皆様に、事務所・会議室等の清掃業務及び食堂での配膳業務等をお願いしております。

私どもに来ていただいている会員様方は、真面目で仕事も丁寧で、細かな点にも気がつき感謝しております。環境の観点から細かく区分されたゴミの分別もお願いしております。又、特に会社の顔である玄関、トイレ、窓ガラス等毎日綺麗にして頂き、その中で私どもは働くことが出来て、幸せを感じております。

今の時代は、シルバー世代といっても気力も身体もまだまだお元気です。会員の皆様及び企業にとって、シルバー人材センター様の存在価値は計り知れないものがあると思います。

今後とも北本市シルバー人材センター様の益々のご発展と会員の皆様のご健康を願ひ、更なるご活躍をお祈り申し上げます。



就業の様子（清掃）

安全はすべてに優先する

事故0をめざして

安全管理委員長 林 正美

安全適正就業作業ガイドラインの推進に努め、特に危険度の高い草刈り・剪定作業等に携わる会員の身を守るため、ヘルメット等保護具着用の徹底に努めてきました。しかし、重篤事故には至らないものの、今年度は草刈り作業中の石飛びや就業途上の自転車事故など賠償事故・傷害事故が4件発生しています。

「事故ゼロ」の実現には何より**会員一人ひとりが安全就業への自覚**を持つことが重要であり、職員が一体となつて継続的に取り組むことが必要不可欠です。安全就業の推進策として、今回は、次の取り組みについて紹介します。

【1】危険予知訓練(KYT)について(植木班事例)

仕事・作業現場での事故回避、事故防止のための「**危険・予知・活動**」は、常時注意力を高めて、作業事故の未然防止の備えとして有効です。

- ① 作業の状況を描いたイラストシートを使って
- ② 作業の中に**潜む危険要因**を洗い出し
- ③ 皆で話し合つて**対策を決め、実行し、安全を先取り**する

今後とも植木班は定期的に、除草班は新たに**取り組む予定**です。

【2】安全パトロールについて

安全就業基準に基づき、安全就業心得、安全保護具の着用及び作業環境の確認等を点検・指導するため、11月に安全管理委員(18名)を3班に分け、公共施設・民間施設・植木現場の3か所を1単位として、合計9か所の現場を巡回点検いたしました。



主な点検指導事項として

- ① 植木現場
ヘルメットの着用、三脚の開き止めの点検確認、周辺の刃物類の整理
- ② 公共・民間施設(清掃)
階段清掃の段差、就業場所への行き帰りの交通安全
- ③ すべての就業者に共通することとして、体調管理等

おおむねチェック項目は適正に実行されており、不備があればその場で指摘のうえ改善を求めています。検証結果については報告書をまとめて提出し、今後の安全施策に生かします。

シルバードライバー

ドックを開催

9月26日(火)、鴻巣自動車教習所において、高齢運転者再教育講習会(シルバードライバードック)が行われました。

参加者15名が教習所へ行き、実車講習として教習所のコースを走ったり、講師の方々の運転を観察したりしました。

また、「ヒヤリ・ハット」体験を話し合ったり、記憶力検査を体験しました。

参加者からは「自分の運転のクセが分かってよかった」「教習所のコースが、普段の盲点を突く良い設定だった」などの感想が寄せられています。

交通安全講習会を

実施しました

10月25日(水)に、鴻巣警察署交通課の署員3名を招いて、センター会議室及び健康増進センターグートボール場にて、交通安全講習会を開催しました。

「自転車も乗れば車の仲間入り」とのことで、交通ルールの再確認をしました。



平成30年4月から

自転車保険加入が義務化されました

賛助会員の皆さまを

紹介します

- 宗教法人安養院 様
- 有限会社石井商店 様
- 株式会社 様
- エー・アンド・デイ 様
- 株式会社来本化工 様
- 北本リサイクル事業 様
- 協同組合 様
- コマツ埼玉株式会社 様
- テラルクリタ株式会社 様
- 萩原歯科医院 様
- 萬歳工業株式会社 様
- あさひ庵 様
- 有限会社天沼建設 様
- 株式会社アライ 様
- 医療法人北寿会 様
- 介護老人保健施設 様
- いこいの家 様
- いしと幼稚園 様
- 医療法人社団恵安会 様
- ミナミ歯科医院 様
- 大島歯科医院 様
- 有限会社小澤紙工 様
- ガーデンオーツカ 様
- 医療法人社団澤仁会 様
- 北本第一クリニック 様

- こころつと歯科医院 様
- 埼玉陸送有限会社 様
- 有限会社新越商交 様
- 新日本ガス株式会社 様
- 有限会社しんごや石油 様
- 鈴木医院 様
- すわ鍼灸接骨院 様
- 有限会社センター印刷 様
- 有限会社たかはし 様
- 株式会社高脇基礎工事 様
- 榎原医院 様
- 学校法人柳瀬学園 様
- ひまわり保育園 様
- みなみの森保育園 様
- 有限会社広川製作所 様
- 株式会社福岡製作所 様
- 有限会社福島土建 様
- プラザオオノ有限会社 様
- 株式会社プロパックス 様
- 株式会社平和アルミ製作所 様
- 株式会社矢口造園 様
- 横山農園 様
- (順不同)
- シルバー人材センターの趣旨
をご理解いただき、賛助会員と
して、ご加入いただき誠にあり
がとうございました。

ポイント制度が始まりました!

平成29年6月より、ポイント制度が導入されました。会員の皆様が、センター主催の会議や研修等に出席したり、入会希望者や就業先を紹介していただくと、ポイントがたまります。20ポイントを集めますと、事務局で記念品と交換します。

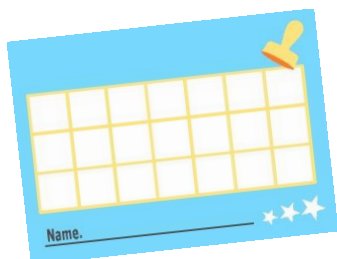
なお、紛失した場合、ポイントカードは再発行できませんのでご注意ください。

現在、20ポイントに到達した会員はまだいませんが、半分以上たまっていく会員は一割程度おります。今年度中にはポイントカードが一杯になる会員が出てくるのではと思われまます。

センターの講習会や行事に参加するときに、ポイントカードも併せてご持参ください。

内容	点数
新会員を紹介し、入会	5
新規就業先を紹介し、就業開始	2~5
定時総会・地域班懇談会に出席	3
ボランティア清掃参加	3
講習会・研修会参加	2
シルバーまつり協力	2
シルバーきたもとに投稿	2
ぴかぴかおまかせプログラム参加	2
新たな職種の立ち上げ	10

- ★ポイント対象の活動は一部抜粋。
- ★ポイントカードの有効期限は2年間です。



10月1日(日)、健康増進センターにおいて、「シルバーまつり」を開催しました。現王園市長をはじめ、大勢の市民、シルバー会員の皆様にお越しいただきました。当日は天候にもめぐまれ459名のお客様で会場がにぎわいました。

シルバーまつり



ポップコーン 無料配布



昔の遊び



演歌歌手 小林 三鶴さん



ミニ四駆レース



職群班相談コーナー

今回は実行委員会を設置せず、運営協力者を募り、64人の協力者が中心となって開催しました。お客様に各種イベントへ参加いただくため、試みとして式典をなくし、午前中は屋内ゲートボール場を中心に職群班のPRをはじめ、健康相談・体力測定、昔の遊び、「いきいきシニアクラブ」によるミニ四駆レースなどを行い、午後は健康増進センター大広間で演歌歌手による「歌謡ショー」を行い楽しんでいただきました。



演歌歌手 藤 亜希子さん

文化センターロビーで パネル展示

10月はセンター事業の全国共通普及啓発促進月間でした。今年度は10月11日～13日、北本市役所庁舎ホールでパネル展示を開催する予定でした。ところが、庁舎ホールは急遽衆議院議員選挙期日前投票所に。延期か？中止か？高齢介護課の協力を得て、文化センター玄関のロビーを拝借し、強行しました。二階からのパネル運搬動作を見ると、男女を問わず意外にも広報部員は力持ちであることが判明しました。文化センターの催事参加者や図書館利用者等、多くの方にご覧いただきました。



ボランティア清掃

北本まつり開催に合わせ、11月1日(水)、第21回目となるボランティア清掃が行われました。会員及び職員97名が参加し、西中央通り線沿いの清掃活動を行いました。



親睦会会員作品展 (10月6日~8日)



第 16 回目のシルバー人材センターの会員作品展が、文化センター 2 階の展示ホールで開催されました。41 名の会員から 106 点の力作が出展され、来場者 319 名に達し盛会でした。



シルバー人材センターは仕事だけでなく仲間作りの場ともいいます。新しい出会い、会員同士の交流を深める場としてみてはいかがでしょうか。



鶴ヶ城にて



会員親睦旅行 ~秋の会津路~

恒例の親睦旅行が 9 月 8、9 日に行われました。今回の旅行は東北の地に場所を変え、芦ノ牧温泉に決まりました。東北道から入って飯盛山の白虎隊自刃の地、大内宿の宿場町の風情と、今も残るカヤぶき屋根の集落をあとに、塔のへつりに立ち寄りしました。紅葉には少し早かったものの、急斜面、奇岩石等を見物し、一同帰路につきました。

シルバー農園



シルバーいきいき農園は 2 年目に入り、徐々ではありますが、事業展開を進めることが出来ました。

今年 8 月から、シルバーショップ「すまいる」で農産物の販売を始め、10 月 1 日(日)シルバーまつり、11 月 5 日(日)北本まつり産業祭で農産物(さつま芋や白菜など)の販売を行いました。お蔭様で両日も、午前中で完売となりました。

これからの農園運営としては、年間を通して継続的な農産物の収穫・販売が出来るような体制づくりが課題となります。今後とも、農園事業の拡大に務めて参りますので、会員皆様のご理解とご支援を頂きますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



平成 29 年度 事業実績 (4月~9月)

※ () は前年度比

(単位: 人)

会員数		地域別会員数	
男	259(-13)	中央	57(-3)
女	108(-6)	本町西高尾	36(-1)
合計	367(-19)	西部	39(-6)
		南部	76 (3)
		東間深井	57(-5)
		中丸	31(-4)
		東	35(-4)
		公団	36 (1)
		合計	367(-19)

(単位: 件)

契約件数		請負契約件数内訳	
請負	1,555 (61)	公共	39 (2)
派遣	4 (1)	民間	303 (36)
合計	1,559 (62)	個人	1,213 (23)
		合計	1,555 (61)

(単位: 万円)

契約金額内訳		請負契約金額	
請負	10,357 (358)	公共	1,252 (43)
派遣	344 (60)	民間	6,595 (317)
合計	10,701 (418)	個人	2,510 (-2)
		合計	10,357 (358)

今年も皆様のご利用を お待ちしております ～ 健康増進センター ～



健康増進センターでは、シルバー人材センターの会員 27 名が交代制で毎日 8 名ずつ就業しています。就業者のモットーは「気持ち良くお迎えし、気持ち良くお帰りいただく」です。利用者の皆様のために、今年も多くのご事業を計画しています。

1月 「いきいき健康体操」

50才、60才、70才の3つのグループ

2月 「カラオケ発表会」

大広間のステージで日頃の成果を発表する

4月 「音楽健康体操」

椅子に座り歌に合わせて体操する

6月 「網戸張替講習会」

蚊のシーズンに向けて自分で張り替えよう

7月 「やってみよう包丁研ぎ講習会」

一方、万が一の緊急事態に備えて、年2回の防災訓練を実施しています。平成29年11月に、北本消防署東分署員の協力や指導を受けながら、緊急連絡、避難誘導、消火、AED取扱い等の訓練を実施しました。



水彩画「人物」宮崎 弘美



「鳴子峡」磯野 学

シルバーギャラリー

編集後記

新年おめでとうござい
ます。
大勢の方々の協力と支
援をいただき、ここに第
45号を発行することがで
きました。
少しでも良いものにし
ようと、広報部員一同頑
張って参りました。
ご意見、ご要望、投稿
をお待ちしております。

広報部員一同



「荒川土手 霜の朝」木暮 敏彦